推　　　薦　　　書

下記のとおり，生理学研究所脳機能計測支援センター生体情報解析室客員教授の

候補者を推薦します。

記

１　被推薦者氏名及び現職

氏　　名

現　　職

２　推薦理由（記入欄が足りない場合は，適宜，用紙を添付してください。）

　　年　　月　　日

推薦者職・氏名　　　　　　　　　　　　　　　印

生理学研究所　脳機能計測支援センター

生体情報解析室　客員教授候補者略歴書

　　年　　月　　日　現在

|  |  |
| --- | --- |
| 応募研究領域 | 脳機能計測支援センター体情報解析室顔写真を貼付 |
| 応募の職 | 客員教授 |
| ふりがな氏　　　　名（旧 氏 名） |  |
| 生年月日 | 　　　　　　年　　月　　日（　　歳） |
| 学位 | 種　　類 |  　（　　　　年　　月） |
| 授与機関 |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 修学期間 | 学　　　歴　　　事　　　項 |
| 年　　月～　　　年　　月 |  |
| 年　　月～　　　年　　月 |  |
| 年　　月～　　　年　　月 |  |
| 年　　月～　　　年　　月 |  |
| 在職期間 | 職　　　歴　　　事　　　項 |
| 年　　月～　　　年　　月 |  |
| 年　　月～　　　年　　月 |  |
| 年　　月～　　　年　　月 |  |
| 年　　月～　　　年　　月 |  |
| 年　　月～　　　年　　月 |  |
| 年　　月～　　　年　　月 |  |
| 年　　月～　　　年　　月 |  |
| 年　　月～　　　年　　月 |  |
| 年　　月～　　　年　　月 |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 従事期間 | 職歴以外の研究又は教育歴事項 |
| 年　　月～　　　年　　月 |  |
| 年　　月～　　　年　　月 |  |
| 年　　月～　　　年　　月 |  |
| 年　　月～　　　年　　月 |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 従事期間 | その他学会活動等に関する事項 |
| 年　　月～　　　年　　月 |  |
| 年　　月～　　　年　　月 |  |
| 年　　月～　　　年　　月 |  |
| 年　　月～　　　年　　月 |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 現在の所属先 |  |
| 所属先の住所 | 〒 |
| 所属の連絡先番号 | 電話番号 |  |
| Ｆ Ａ Ｘ |  |
| e – mail |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 自宅の現住所 | 〒 |
| 自宅の連絡先番号 | 電話番号 |  |
| Ｆ Ａ Ｘ |  |
| e - mail |  |

|  |
| --- |
| その他参考事項 |

　別　紙 １

〔業績目録の様式〕

１　Ａ４版用紙を用い，Ａ）原著論文，Ｂ）総説及び著書の順で記載してください。

２　個々の論文，著書については，①著者名（共著者を含め印刷物どおり），②発表年，③題名，

　④誌名，⑤巻・頁，(⑥発行所：著書の場合）の順で，発表順に番号を付けて記載してください。

〔記 入 例〕

Ａ）原著論文

　１．Neher E & Sakmann B (1976)

 Single-channel currents recorded from membrane of denervated frog musele

 fibers.

 Nature 260 : 779-802

Ｂ）総説及び著書

　１．日本太郎（１９９０）

 聴覚の生理的基礎　勝木編　感覚の生理学

 Ｐ．５１－７０　　岡崎書院

　別　紙 ２

〔その他参考資料の様式〕

○　Ａ４版用紙を用い，①国際学会及び国際シンポジウムへの招待講演，②国際共同研究の実績，③競争的資金からの研究費の獲得状況(最近の５～１０年)，④特許出願・取得状況，⑤その他の順で記載してください。

〔記 入 例〕

①国際学会及び国際シンポジウムへの招待講演

１． 生理太郎　(2000, 3)

Cortical dynamics and neural mechanisms of object recognition

The 26th SEIRIKEN International Symposium, "Neural Mechanisms of Visual Perception and

Cognition", Okazaki, Japan (invited speaker)

②国際共同研究の実績

１． Human Frontier Science Grant, Research Grant RG-77/95

研究テーマ：Visual pattern recognition by primate neuronal networks

共同研究者：生理太郎，Darwin C, Yang J

(代表者がある場合は下線を引いて下さい）

研究期間：1995, 6 - 1998, 5

③競争的資金からの研究費の獲得状況

１． 戦略的基礎研究推進事業（科学技術振興事業団）

研究テーマ：体性感覚における視床ー大脳皮質機能連関　(研究代表者)

期間：1996, 4 - 2000, 3

研究費総額：230,000,000円

④特許出願・取得リスト

１．生理太郎，薬理次郎

名称　「腎疾患治療剤のスクリーニング法」

出願番号　2003-999999x

国際出願番号　PCT/JP02/99999x（国際公開番号 WO-2003/9999999x）

出願人　大和大学

出願日　2001年1月1日

⑤その他

1. １９９６年　日本生理学会奨励賞